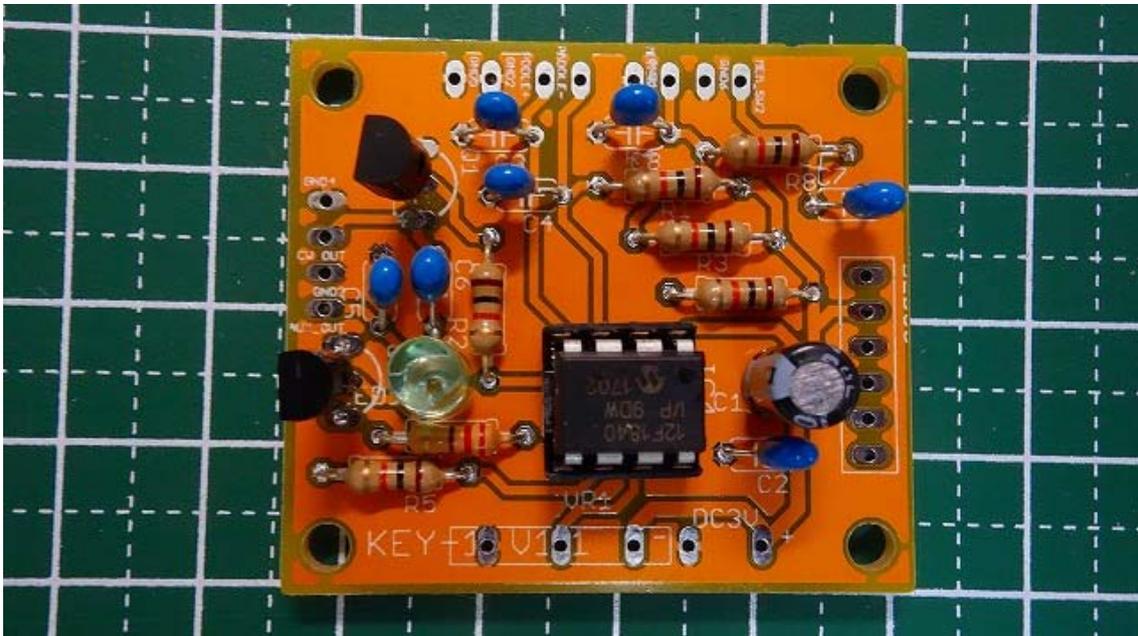


2チャンネルメモリつき
CWエレクトリックキーヤー
CWKEY-1 組立説明書



CWKEY-1 Rev.1.0 2018年6月版

設計・販売 : しまねこ電子工房

e-mail: info@e-shimaneko.com

1. パーツリスト

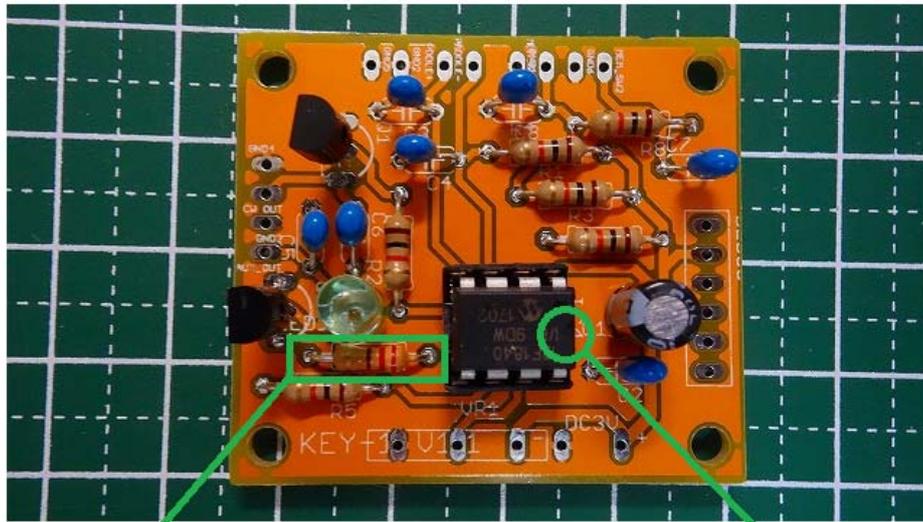
キットには下記のパーツリストの部品が入っています。部品の不足、誤りなどがありましたらお知らせください。交換対応とさせていただきます。但し、**組み立てを開始されたものにつきましては対応できません**ので予めご承知おき願います。

部品番号	部品名	型名/スペック
IC1	制御マイコン	PIC12F1840
Q1	トランジスタ	SS8050D
Q2	トランジスタ	SS8050D
SO	マイコン用 IC ソケット	8pin
LED1	発光ダイオード	緑色 LED
R1	抵抗	10k
R2	抵抗	10k
R3	抵抗	10k
R4	抵抗	10k
R5	抵抗	10k
R6	抵抗	220
R8	抵抗	10k
C1	電解コンデンサ	10u
C2	セラミックコンデンサ	0.01u
C3	セラミックコンデンサ	0.01u
C4	セラミックコンデンサ	0.01u
C5	セラミックコンデンサ	0.01u
C6	セラミックコンデンサ	0.01u
C7	セラミックコンデンサ	0.01u
C8	セラミックコンデンサ	0.01u
PCB1	プリント基板	
VR1	ボリューム	10k VR
J1	パドル接続用ジャック	
J2	送信機キー入力向けジャック	
SW1	メモリ 1 用スイッチ	ノーマルオープン側を使用
SW2	メモリ 2 用スイッチ	ノーマルオープン側を使用

※動作には DC2.3V~5.5V の電源が必要となります。キットには含まれませんので別途ご用意ください。

2. 組み立て手順

プリント基板に部品番号が印刷されていますので、それに従ってパーツリストの部品を取り付けてください。周辺部品の接続は「プリント基板と周辺部品の実体接続図」を参照してください。



この抵抗だけ220Ω
それ以外は10kΩ

ICの切欠き位置

LEDの輝度はR6(220Ω)で調整可能です。

3. 使い方

・通常動作

電源を投入するとLEDが周期の長い点滅状態となり、通常のエレキーとして動作します。ボリュームを操作するとキーイング速度が変化します。

・メモリへの書き込み

メモリ用スイッチを長押しすると、LEDが常時点灯状態となり書き込みモードとなります。パドルを操作するとその内容が記録されます。

書き込みが完了したらスイッチを短押ししてください。通常動作モードに戻りLEDが常時点灯から周期の長い点滅状態になります。書き込み途中でメモリがいっぱいになると自動で通常動作モードに戻り、LEDが点滅状態になります。書き込んだデータは不揮発メモリに記録されるため、電源をOFFしても記録内容は保持されます。

・メモリからの読み出し

メモリ用スイッチを短押ししてください。LEDが周期の速い点滅状態となり、メモリに記録されているデータが出力されます。データの出力が完了すると自動で通常モードに戻り、LEDが周期の遅い点滅状態となります。

プリント基板と周辺部品の実体接続図

